



ひとりひとりがたからもの ～いのちの教育月間～

校長 横田 和 長

一年生が入学してからゴールデンウィークもあっという間に過ぎ、いま本校では運動会に向けて動き始めています。校庭では生徒たちの元気な声、走り回る姿が見られます。これからも、生徒たちの明るい元気な声が響く学校であるよう、教職員一同努めてまいります。

しかし、残念ながら子どもがいじめによって自らの命を絶つというニュースが飛び込んでくることがあります。そのニュースに触れるたびに、なぜもっと早く気づいてあげられなかったのだろう。もっと前の段階で食い止めることはできなかったのだろうかと悔やまれます。なぜそのような悲しい出来事が起きてしまったのか、周りの大人や友人にもっと相談できなかったのかという思いでいっぱいになります。まだまだ生きていたいと思っても、突然命が絶たれてしまった人がいたり、そうかと思えば自ら命を絶ってしまったりしてしまう人がいます。

はっきり言えることは、いじめは絶対にしてはならない行為だということ、また自ら命を絶ってはいけないということです。自分の命は自分一人だけのものではありません。私たちの命は一人一人、親から子へ、子から孫へ受け継がれてきています。受け継がれていく中で、その時、その時のかけがえのない愛情が込められ、我が子の無事の成長を祈っているのです。一人一人の命はまさにかけがえのない宝物なのです。だからこそ自分の命を大切にするとともに、他の人の命も大切にしていかなければなりません。命一つ一つに、その人の親の愛情が込められているのです。生まれてきて自分では何もできない赤ん坊のときに親はすべての愛情を注ぎ込んで、育てています。その愛情はまた自分が親になって子に注がれていきます。だからこそ、自ら命を絶ってはいけません。

当然生きている中で、いつも楽しいことばかりではありません。つらいこと、悲しいこと、あきらめたいこと、投げ出したいことなど多々あります。それら、すべてを乗り越えられればいいのですが、いつもそうとは限りません。大人でも悩むのですから、子どもはなおさらです。私たち大人は自分の子はもちろん、周りの子ども達の味方でありたいです。自分も大事、友達も大事。いじめは絶対に許されません。学校としても、生徒たちの悩みにはしっかりと寄り添いながら、一緒に考え、御家庭とも連携しながら、必ず解決に導くよう全力で支えます。決してあきらめず、ちょっと立ち止まって別な角度から物事をみると、また別な方法が見つかったりするものです。夢や希望や嬉しいこと、楽しいことは生きていてこそ味わえるものです。これからも生徒たちの成長を支えていきます。私たちは“ひとりひとりがたからもの”なのです。もし何か心配なことやいじめの情報を得たときにはすぐに連絡、相談してください。一緒に考えていきましょう。

東京都いじめ相談ホットライン 0120-53-8288 24時間対応

杉並区・学校問題対応支援係・いじめ電話相談 03-5307-0365

フレンドシップスクール 1年生 4月23・24日

入学して3週間ほどで実施されるフレンドシップスクール。1学年主任は『雨男』だということを生徒皆が再認識しつつ、雨の中1日目スタートしました。

バス内では各クラスともカラオケ大会で盛り上がり、雨天のどんよりとした気分を吹き飛ばすほどの元気さを感じました。



1日目の行程は飯盒炊飯と林業体験。飯盒炊飯は自分たちで作ったカレーをみんなおいしそうに食べ、大満足の様子でした。林業体験は雨のため、体育館での実施となりましたが、ひのきの木を、のこぎりで切る体験を楽しみました。生徒たちからは「コースターにする～」 「ひのき風呂を楽しむ～」と言った声が聞かれ、持ち帰ったひのきは、フレンドシップスクールの良いお土産になったはずです。



夜のレクリエーションでは、短い時間の中で「学年の中を深められるように」と係の子たちを中心に考えてくれたゲームをしました。係からは「ゲームに失敗した人のことを責めないで！」という声上がり、生徒たち自身で「協力することの大切さ」を感じながら楽しめたようです。

2日目は筑波山に登りました。ここでも雨の影響が心配されましたが、天気は何とか曇。霧の中のスタートでしたが、無事に実施することができました。険しい山道を登り、途中は晴れ間も見える中、無事全員で山頂に到着！！しかし、山頂からの眺めはやはり霧でまっしろでした！！（これもきっと学年主任の影響でしょう…）。大人たちはへとへとでしたが、子供たちは最後まで元気に登り切り、楽しそうに笑いあいながらお弁当を食べている姿がありました！

フレンドシップを経て、個人での新しいつながりが生まれたと同時に、今後に向けて「よい学年」へと成長していく第一歩となりました。



次号 予告

校舎改築中の仮校舎である元富士見丘小学校で行う3回目の運動会。今回が最後となります。実行委員長のことばに「感謝を忘れず」とあります。想いを込めた運動会の様子は次号で紹介します。

昨年度から運動会を1学期開催に戻しました。春の開催となるとやはり近年の異常な暑さには大きな懸念を抱きます。そこで、昨年度末に生徒席用のテントを購入しました。28日(水)、青空の下で行われた予行演習では、日陰のない校庭に正方形の青い屋根のテントが並び、応援する生徒、休憩する生徒に涼しい陰をつくっていました。あさって本番も、テントの活躍できる天気になりますように。



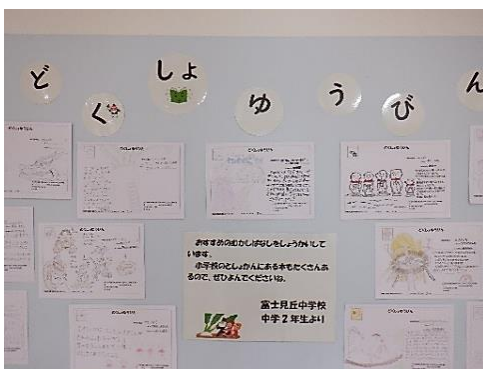
小中連携の取り組み 5月23日

小中連携の一環として、本校2年生が富士見丘小学校2年生へ「どくしょゆうびん」を作成しました。今回は小学校国語の単元に合わせ、おすすめの昔ばなしを「どくしょゆうびん」にしました。学校図書館で様々な昔ばなしの本を用意し、小学校2年生が読めるよう「難しい漢字はひらがなで書き、読みやすく丁寧に書く」ということを心がけ作成しました。

生徒からは、「この本懐かしい〜」という声や「この本は読んだことない」など、中学生にとっても昔ばなしを再発見する機会となったようです。

掲示は富士見丘小学校へ伺い、図書サポーターの保護者の皆様と Joint の皆様にご協力いただき、図書館壁面と理科室の壁面に掲示させていただきました。

令和8年度の学校移転に向けて、小中連携の取り組みを今後も行っていく予定です。



6月の行事予定表

※【 】は学校支援本部 JOINT の関連事業です。

日	曜日	行 事
1	日	
2	月	振替休業日
3	火	全校朝礼（運動会予備日）
4	水	⑤カット 耳鼻科検診（全学年）
5	木	
6	金	理科出前授業（2年） 浴風会ボランティア（1年）
7	土	
8	日	
9	月	
10	火	
11	水	
12	木	歯科検診（全学年）引渡し訓練 修学旅行保護者説明会（3年）
13	金	学年朝礼（1年）
14	土	

日	曜日	行 事
15	日	
16	月	
17	火	
18	水	第1回定期考査（数・社・保体）
19	木	第1回定期考査（英・音・美）
20	金	第1回定期考査（国・理・技家）
21	土	
22	日	（東京都議会議員選挙）
23	月	生徒朝礼
24	火	
25	水	いじめ防止授業（1年）
26	木	
27	金	音楽鑑賞教室（2年）
28	土	【漢字検定】
29	日	
30	月	学年朝礼（3年）

スピ イタ ッ ゴ チ ラ

長方形の小学校
に対し、正方形
の中学校。図面
のとおり本当に
四角いです。東
西南北どこから
見ても四角い建
物がどんと見
えます。

5月20日



東・富士見丘通りより

5月28日



南・高井戸公園より

富士見丘中学校の新校舎 ～ラーニングセンター～

★ラーニングセンター（計画より抜粋）

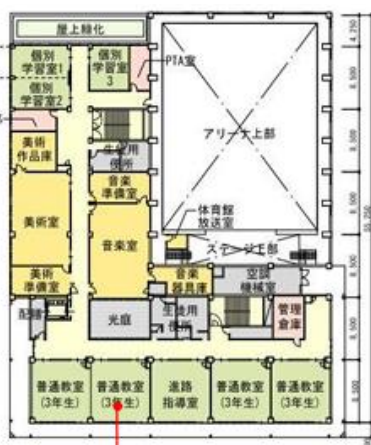
- ・放課後等に自習スペースとして活用可能な閲覧室を計画し、集中して学習できる環境を整備します。
- ・小学校棟に設け小中共有とすることで、児童生徒の自然な交流を生み、両校のつながりに配慮した計画とします。
- ・中学生が利用しやすいように、渡り廊下の近くに設けます。

杉並区の「富士見丘小学校・富士見丘中学校 改築基本計画」による「目標Ⅰ：多様な学び・活動の場と質の高い学習環境を整えた学校づくり」の取組①「コミュニケーションの場となる多目的スペースの確保」に当たるのがこのラーニングセンターです。目標に向かい、2つの校舎の核となるべく、昨年度から学校司書と国語科、図書委員会と学校支援本部 Joint が、静かに動いています。

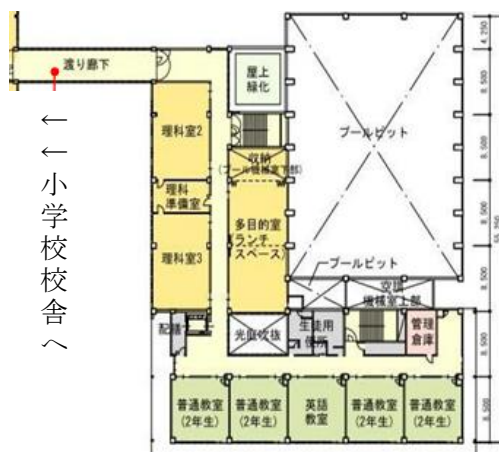
本移転まで10ヶ月となり、物理的な引越しの準備と同様に、運用面の準備を始める時期になりました。



【小学校・2階】



【中学校・2階】



【中学校・3階】

南館から「レモン&びわ便り」



仮校舎の南館と浅間橋公園のあいだには、レモンの木とビワの木があります。昨年度は収穫したレモンをスライスし、サバの焼き物にちょこっと乗っけていただきました。今年のレモンも盛大に生りました。今回はどのような形でお皿に乗ってくるか楽しみです。同じくビワも鈴生りです。ただし残念ながらビワの提供はできません。